

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス わくわくステーション		
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日		～ 令和8年1月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	令和8年3月2日		～ 令和8年3月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月27日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年間を通じた多様な活動プログラムの実施。 子どもたちが見通しをもちわくわく活動できるプログラムの構築。	季節に応じた休日活動を取り入れ五感を使って体験できるプログラムを構築している。 平日においても子どもが見通しをもてるタイムスケジュールの実施。 成長につなげていく為の活動の実施。	子どもたちが見通しを持てる活動の定番化と子供の成長を促していく為の活動プログラムの開発。
2	子どもの成長や変容を的確に捉えることのできる研修の実施と本人の自立を目指した支援計画の立案、支援会議の実施。	子どもの姿で語り合う職員集団作り。 職員同士で同じ視線で子どもと関わることのできるように職員会や研修の工夫。 保護者の思いと本人の思い、事業所の思いを伝えあうことのできる機会づくり。	職員間で子ども達の自立に向けた目的感のある取り組みとその振り返りの充実を図る。子どもを主語にして語り合う機会の充実。
3	子どもの成長を長期的、短期的に捉えた支援体制。	発達段階に応じた事業所の運営。 異学年の交流が盛んとなる活動の実施。 幼少期から青年期までを線で支援できる体制づくり。	事業所間の交流の充実を今後も継続。共に育ちあうことのできる活動を多く実施していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の取り組みの情報発信	事業所として他にはない取組み、実践を数多く行っているが、それらを外部に積極的に発信することができていない。事業所としてその分野にまで手が回らない。	利用している保護者の方々に事業所がどのような実践しているのかを伝える機会を増やす。またその伝達手段を工夫していく。掲示物の工夫、対話できる場面作り等。
2	保護者同士の関係づくり、交流の機会の提供	保護者会の開催や交流企画を実施するための場所、日程の調整が難しい。また、どのようなニーズがあるのかを十分に把握しきれていない。	休日活動に子どもと一緒に参加できるような企画を増やしていく。保護者会の定期的な開催を行っていく。
3	緊急時、災害時における対応、安全対策についての周知と取り組みを発信していくこと。	事業所内で共有している緊急時の対応や安全面、衛生面の配慮などを保護者の方々、子ども達と共有しきれていない。	日々の連絡帳や通信などを利用して事業所での取り組みや保護者の方と共有したいことを発信していく。

令和7年度 放課後等デイサービス わくわくステーション
保護者向け評価の結果

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	18	4	2	1
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1	0	3
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環 境（※1）になっていると思いますか。また、事業 所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化 や情報伝達等への配慮が適切になされていると思 いますか。	19	3	0	3
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ていると思いますか。また、こども達の活動に合わ せた空間となっていると思いますか。	22	3	0	0
	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	22	1	1	1
	6 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、 事業所の提供する支援内容と合っていると思 いますか。	24	0	0	1
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニー ズや課題が客観的に分析された上で、放課後等 デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成 されていると思いますか。	24	1	0	0

適切な支援の提供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	1	0	0
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	1	0	0
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	0	0	0
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	17	1	1	6
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	1	0	1
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	2	0	0
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	3	0	2
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	3	0	0
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	1	0	1
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	0	0	1

への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	5	2	5
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	2	1	2
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	0	0	1
	21	定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23	0	0	2
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	0	0	2
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2	0	4
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	2	0	1
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	3	0	1
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1	0	3

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	2	0	0
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	4	0	1
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	0	0	1